

市立陸上競技場の第3種公認取得への工程表確定の請願

【要 旨】

町田市立陸上競技場（野津田）は1990年（平成2年）に第2種公認陸上競技場として開設されました。

当陸上競技場から青少年の夢と希望を乗せて、陸上競技選手、マラソン選手や野球選手、あるいはサッカー選手その他多くの有能なアスリートを輩出して来ました。

5年毎の検定で公認2種の競技場装備基準が変化し、途中から公認第3種競技場として運用されて来ました。

町田市立陸上競技協会としては2010年09月には公認期限切れになる事を認識して早期の更新手続きを進めて頂くよう、2009年後期からお願いしていました。

しかしながら、諸般の理由により更新手続きはされないばかりか、競技場の廃止届が日本陸上競技連盟に提出されて、非公認競技場という位置付けに落ちてしまいました。

この結果、加盟団体等の陸上競技大会からは全て敬遠され、利用されていません。

このように、2011年も公認取得が出来ないまま過ぎようとしています。

2011年7月付け競技場整備基本設計では、2012年11月にはトラックとフィールドの改修工事が終了し、公認3種競技場として使用予定となっていました。

市議会の競技場に関する調査特別委員会でも確認されていた事は周知の通りです。

しかしながら、2012年度はトラックの跳躍競技の助走路上に5階建ての仮設メディアセンターを建設し、メインスタジアムの建替え工事を実施するとの事で、2012年度も公認3種の認定が得られません。

さらに、2013年度にトラックとフィールドの改修工事をやると、公認3種の陸上競技場として機能する時期が見えて来ません。

また、この度のように他の競技団体からの要求で何らかの計画が変更される事態が生じると陸上競技場としての機能はいつ復旧するのか極めて不透明であります。

このような中で陸上競技場としての図面を確定し、整備・装備内容を確認し、いつから改修工事を開始し、いつ完工し、検定手続きをいつ行い、公認3種陸上競技場としていつから利用可能になるのか全く見えて来ません。

【請 願】

町田市立陸上競技協会としては、陸上競技場の第3種公認取得の工程表を早期に確定して戴き、当協会を始め、全ての関係諸団体が青少年育成の一翼を担って、競技大会等各種イベントの計画立案と実施が速やかに実現するよう請願するものです。